

科目名	家庭科指導法 I	前期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	田中 陽子			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート	○	グループワーク		○
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク		
その他		実務経験のある教員による授業		○
<p>[到達目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示された中学校技術・家庭科(家庭分野)及び高等学校家庭科の目標・内容が説明できる。</li> <li>・家庭科の学習指導計画・方法の基礎・基本を理解している。</li> <li>・家庭科におけるICTの効果的な利用法を理解している。</li> </ul> <p>[授業概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭科の性格や学習指導要領に示された中学校技術・家庭科(家庭分野)及び高等学校家庭科の目標及び内容、学習評価について概説する。</li> <li>・家庭科の授業をするための基礎的・基本的事項について概説する。</li> <li>・毎回の授業のはじめに、その日に提出した教材研究ノート(家庭総合)の範囲から出題した確認テストを実施する。</li> </ul> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <p>毎回の授業の復習に2時間程度あてる必要がある。</p> <p>高校家庭科『家庭総合』についての教材研究ノートを毎週計画的に作成し、高校家庭科の復習ならびに内容研究を行う。なお、教材内容を理解しながらノートを作成するためには2時間程度を充てる必要がある。</p> <p>[授業計画]</p> <p>第1回:家庭科教師になるためには:教職と家庭科について</p> <p>第2回:家庭科の意義と役割</p> <p>第3回:教育課程と学習指導要領・教科書</p> <p>第4回:学習指導要領における中学校技術・家庭科(家庭分野)の目標と内容構成</p> <p>第5回:学習指導要領における高校家庭科の目標と内容</p> <p>第6回:高等学校一共通教科「家庭」と専門教科「家庭」</p> <p>第7回:授業の構成要素と授業展開を導く教授行為、学習形態</p> <p>第8回:授業と教授行為:教師の発話、板書法、情報機器及び情報通信機器の活用</p> <p>第9回:学習指導方法:教師の講話や教材提示を中心とする方法、身体・思考活動など学習者の主体的な活動を中心とする方法</p> <p>第10回:学習指導計画の種類と必要性</p> <p>第11回:「指導と評価の一体化」のための学習評価と家庭科</p> <p>第12回:家庭科における評価の具体例</p> <p>第13回:まとめ</p>				

科目名	家庭科指導法 I	前期	講義	2 単位
サブタイトル				
担当者	田中 陽子			
<p>[ 成績評価方法 ] 小テスト・課題(40%)、試験(60%)</p> <p>[ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法 ] 課題はmanabaを通して評価、添削して次週までに返却します。</p> <p>[ オフィスアワー(質問等の受付方法) ] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ メールアドレス ] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>学科DP番号/DP内容:家政1-1/生活の質の向上と人類の福祉に貢献するための家政学の目的と意義を理解している。 成績評価方法:試験</p> <p>[ この授業と関連する大学全体の教育目標 ]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:課題、試験</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力 成績評価方法:課題、試験</p> <p>[ 教科書(ISBN) ] 高等学校学習指導要領(平成30年告示) 解説 家庭編 文部科学省 著者名:文部科学省 出版社:開隆堂 (978-4-304-04166-2) 家庭総合 自立・共生・創造 (高等学校検定済教科書 家総307) 著者名:牧野カツコ他 出版社:東京書籍 (9.78449E+12) 中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編 著者名:文部科学省 出版社:開隆堂 (978-4-304-02154-1) 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して(中学校検定済教科書 家庭701) 著者名:大竹美登利ほか 出版社:東京書籍 (978-4-304-08074-6)</p> <p>[ 参考書(ISBN) ] 家庭科教育 増補改訂版 著者名:田部井恵美子他 出版社:学文社 (978-4-7620-2134-3)</p>				

S70220 [ HH2-001 ]